

7・8月のリフレクションシートから

7・8月のみなさんのリフレクションシートを紹介します

普段は、課題を解決するために研究するという考え方をしているので、課題をどうビジネスに繋げるかという考え方が新鮮だった。今日の起業の考え方を身につけることで、研究がもっと深まっていくのではないかと思った。

起業家 RPG～会社を作ろう～

理科の先生に「理科はどの分野も繋がっているから、どの分野も満遍なく勉強することが必要」と言われる意味がわかった。自分の極めたい分野には、他の分野の知識や研究も関わりがあるということ、今日の授業でより身近に実感できて嬉しかった。

光るクラゲの光るワケ

科学と社会の関わり合いについて、科学者と市民との互いの理解が重要だということを知りやすくて説明してもらった。間接的に役立つ科学の必要性、どう社会と混じり合っていけばよいのか、たくさんの知識を得て考えていきたい。

天文学研究の最先端

「肌×寿命」という研究の話を聞き、色に興味を持っている自分は、「色×〇〇」のような2つの意外なものを組み合わせる研究もあるのでは？と思った。実際に、色の研究にどのようなものがあるのか調べてみようと思った。

10代からのアンチエイジング・美肌科学

イメージングの先端技術である透明化技術や染色技術など、今の科学の凄さに驚いた。ノーベル賞を受賞した下村修先生の発見が副産物的に生まれたという話から、現在これ程活用されている技術でも、誰も興味を持たなかった時期があったと知り、基礎研究の意義を感じた。

バイオイメージングの世界

ヒトの味覚の仕組みに興味を持った。大脳皮質感覚野や扁桃体を上手く騙せれば、苦い薬もおいしいと感じさせることができるのか？なぜ酸味の味覚だけは衰えないのか？疑問に思った。

食と健康の科学

IP-U 修了生との交流会のお知らせ

日時：9月19日(土)

15:30~17:00

申込み：C-Learning から申し込み

IP-U を修了した現役大学生から、進路選択や大学での研究、それぞれの大学生活について聞くことができるチャンスです。みなさんぜひご参加ください。詳しくはホームページをご覧ください。

編集後記

最近、地球表層(コロナ)のことばかり考えているので、少し地上を離れてみよう。台風が去って秋らしい高い雲が出てきたけれど、ヒツジ雲は上空5000mくらい。梅雨の雨雲はスカイツリーの先端を隠すくらいで、羽田から離陸するとあっという間にその上に出してしまうのと対照的。そう言えばヨーロッパの雲は低いような気がするのは、なぜだろう。いま見えている太陽は8分19秒前の太陽。超新星爆発するか話題になっているベテルギウスまでは642.5光年だから、足利義満とかアビニオン捕囚の頃の姿。遠くにあるようでも、我々と同じ天の川銀河の星なんだね。(大)